

# 鉄筋継手工事標準仕様書（ガス圧接継手工事、溶接継手工事、機械式継手工事）改訂講習会

## ■主催：社団法人 日本鉄筋継手協会（旧 社団法人 日本圧接協会）

■後援：国土交通省 開催地都道府県 日本建築行政会議（社）公共建築協会（社）日本建築学会（社）土木学会（社）溶接学会（社）日本コンクリート工学協会（社）日本非破壊検査協会（財）日本建築センター（財）日本建築総合試験所（財）建材試験センター（社）日本建築士会連合会（社）日本建築士事務所協会連合会（社）日本建築構造技術者協会（NPO）日本建築構造設計事務所協会連合会（社）建設コンサルタント協会（社）日本建設業団体連合会（社）建築業協会（社）日本土木工業協会（社）全国建設業協会（社）日本建設業経営協会（社）日本溶接協会（社）全国鉄筋工事業協会 全国圧接業協同組合連合会（社）日本非破壊検査工業会 C I W検査事業者協議会 普通鋼電炉工業会

## ■開催主旨：

鉄筋コンクリート構造物の建設において、鉄筋継手工事は構造物の安全性に係わる非常に重要な工事です。（社）日本鉄筋継手協会（旧（社）日本圧接協会）では、鉄筋継手の品質を確保するためには各継手とも同一の品質管理体系が必要であり、2007年には、従来の「鉄筋のガス圧接工事標準仕様書」と同一の体系の「鉄筋の半自動溶接継手工事標準仕様書（案）」、「鉄筋の機械式継手工事標準仕様書（案）」を制定しました。以後、各種継手性能の調査研究、溶接継手や機械式継手の新しい検査手法の開発を行い、また、検査技術者資格の認証制度や、品質管理の行き届いた各種優良会社の認定制度も整備しました。昨年の本協会の名称変更を機に、国土交通省を始め多くの団体、鉄筋継手関係者の参画を得て、上記3つの標準仕様書を見直し、同時改訂を行いました。今回の改訂では、鉄筋継手の品質確保のための新しい検査技術、諸制度を取り入れ、また、A級継手施工や継手の受入検査を明確化するなど、内容が大幅に改訂されています。なお、標準仕様書の名称も新たになりました。

上記各継手の標準仕様書改訂版について広くご理解・ご活用いただくために、下記のとおり全国において講習会を開催することと致しました。行政、発注、設計、工事監理、施工管理、継手施工、検査など鉄筋継手に関わる多くの方々に、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

## ■開催地・開催日・定員・会場

開催地	開催日	定員	会場
東京	10月15日(木) 13:30~17:00	400名	星陵会館 東京都千代田区永田町2-16-2 TEL:03-3581-5650
大阪	10月22日(木) 13:30~17:00	250名	エル・おおさか(大阪府立労働センター) 大阪府中央区北浜東3-14 TEL:06-6942-0001
福岡	10月27日(火) 13:30~17:00	200名	福岡商工会議所 福岡市博多区博多駅前2-9-28 TEL:092-441-2170
名古屋	10月30日(金) 13:30~17:00	200名	名古屋国際会議場 名古屋市熱田区熱田西町1-1 TEL:052-683-7711
広島	11月5日(木) 13:30~17:00	100名	広島県情報プラザ 広島市中区千田町3-7-47 TEL:082-240-7700
札幌	11月10日(火) 13:30~17:00	100名	札幌市教育文化会館 札幌市中央区北1条西13丁目 TEL:011-271-5821
仙台	11月12日(木) 13:30~17:00	80名	仙台国際センター 仙台市青葉区青葉山無番地 TEL:022-265-2211
金沢	11月24日(火) 13:30~17:00	80名	石川県地場産業振興センター 金沢市鞍月2-1 TEL:076-268-2010
松山	11月27日(金) 13:30~17:00	80名	愛媛県県民文化会館 松山市道後町2-5-1 TEL:089-923-5111

■プログラムと時間割・講師

内 容 時間割 講 師	開会の挨拶	改訂の主旨	ガス圧接継手工事	溶接継手工事	機械式継手工事
	13:30～13:35	13:35～13:45	13:45～15:00	15:10～16:00	16:00～16:50
東 京 10月15日	睦好宏史 (埼玉大学)	同左	梶田佳寛 (宇都宮大学)	林 静雄 (東京工業大学)	塩原 等 (東京大学)
大 阪 10月22日	豊福俊英 (関西大学)	同左	森高英夫 (㈱安井建築設計事務所)	林 静雄 (前掲)	谷村幸裕 (㈱鉄道総合技術研究所)
福 岡 10月27日	崎野健治 (九州大学)	同左	中澤春生 (清水建設㈱)	北脇史郎 (㈱ 東京防災・建築まちづくりセンター)	塩原 等 (前掲)
名古屋 10月30日	谷川恭雄 (名城大学)	同左	成原弘之 (大成建設㈱)	角陸純一 (清水建設㈱)	笹谷輝勝 (㈱フジタ)
広 島 11月 5日	幸左賢二 (九州工業大学)	同左	出雲淳一 (関東学院大学)	三村麻里 (㈱竹中工務店)	香田伸次 (清水建設㈱)
札 幌 11月10日	上田多門 (北海道大学)	同左	中澤春生 (前掲)	倉持 貢 (㈱ 日本鉄筋継手協会)	桜井 順 (首都高速道路㈱)
仙 台 11月12日	田中礼治 (東北工業大学)	同左	成原弘之 (前掲)	角陸純一 (前掲)	谷村幸裕 (前掲)
金 沢 11月24日	谷川恭雄 (名城大学)	同左	森高英夫 (前掲)	倉持 貢 (前掲)	香田伸次 (前掲)
松 山 11月27日	崎野健治 (前掲)	同左	矢部喜堂 (㈱ 日本鉄筋継手協会)	北脇史郎 (前掲)	丸田 誠 (鹿島建設㈱)

(講師は場合によって変更になることがあります。)

■参 加 費：1名につき7,000円(3テキスト代を含む。)

■テ キ ス ト：鉄筋継手工事標準仕様書 ガス圧接継手工事(改訂版) (一般価格4,000円)  
鉄筋継手工事標準仕様書 溶接継手工事(改訂版) (一般価格3,000円)  
鉄筋継手工事標準仕様書 機械式継手工事(改訂版) (一般価格3,000円)

■申込締切り：各会場とも開催日の2週間前(定員になり次第締め切らせていただきます。)

■申 込 方 法：参加費を振込先に振込み後、参加申込書に必要事項を記入し、振込明細書を貼付の上、(社)日本鉄筋継手協会事務局宛にFAXにてお送りください。折り返し、参加券を参加人数分ご郵送いたします。参加当日に参加券をご持参ください。

振込先：東京三菱UFJ銀行 神保町支店 普通1077348 (社)日本鉄筋継手協会

FAX送信先：03-3230-0982 (社)日本鉄筋継手協会

■CPD 認 定：(1)『建築CPD情報提供制度』の認定プログラムです。

(2) (社)全国土木施工管理技士会連合会『継続学習制度(CPDS)』の認定講習会です。

(3) JSCA 建築構造士登録更新のための講習会です。

■お問合せ先：(社)日本鉄筋継手協会 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-14 安井平河町ビル2階

TEL：03-3230-0981 FAX：03-3230-0982

URL：<http://www.tekkin-tsugite.or.jp>

担当：鹿野、松下

FAX送信先:03-3230-0982 (社)日本鉄筋継手協会宛

鉄筋継手工事標準仕様書(ガス圧接継手工事、溶接継手工事、機械式継手工事)  
改訂講習会 参加申込書

参加会場	<input type="checkbox"/> 10/15 東京 <input type="checkbox"/> 10/22 大阪 <input type="checkbox"/> 10/27 福岡 <input type="checkbox"/> 10/30 名古屋 <input type="checkbox"/> 11/5 広島 <input type="checkbox"/> 11/10 札幌 <input type="checkbox"/> 11/12 仙台 <input type="checkbox"/> 11/24 金沢 <input type="checkbox"/> 11/27 松山			
フリガナ 代表者氏名		参加人数	名	
勤務先名				
所在地	(〒      -      )			
	電話	FAX		
振込額	参加人数      名 × 7,000 円 =      円			
振込先	東京三菱 UFJ 銀行 神保町支店 普通 1077348 (社) 日本鉄筋継手協会			
支払方法	振込先に入金のうえ、振込明細書を本申込書に貼付し(又は別紙)、協会まで FAX にて送信してください。折り返し、参加券を参加人数分ご郵送いたします。			
注意事項	・領収書は、金融機関の振込明細書をもって代えさせていただきます。 ・一度ご入金いただいた参加費はいかなる理由があってもご返金いたしません。			

社団法人 日本鉄筋継手協会  
TEL03-3230-0981 FAX03-3230-0982

振込明細書を  
貼付して下さい